

末梢血管カテーテル治療(EVT) 治療計画表

患者名 _____ 殿

医師 _____
 看護師 _____
 薬剤師 _____

管理栄養士 _____
 開始日 _____

入院日 / /	手術当日(/ /) 検査開始予定 時 分	手術翌日 / /	手術翌々日 / /	術後3日~退院日 / / ~ / /		
達成目標	治療の流れが理解できる 安静度を守ることができる 痛みや出血、管を刺したところの腫れがあれば知らせることができる		痛みや出血、管を刺したところの腫れがあれば知らせることができる 日常の注意点について理解できる			
内服	薬剤師よりお薬の説明があります  いつもの薬は普段どおり内服して下さい 治療の結果により、薬の内容を変更する場合がありますが、その場合は薬剤師または看護師が説明します		次の外来受診までのお薬を、お渡しします (家に残っている薬がある場合は、医師か看護師にお知らせ下さい)			
点滴・処置・検査・安静度	場合により点滴があります 採血・心電図・脈波図などの検査があります  両足の動脈が触れるところ2ヶ所(足の甲とくるぶし)に印を付けます 除毛をします 身長・体重・腹囲を測ります 	治療前 足から治療する場合 両足の動脈が触れるところ2ヶ所(足の甲とくるぶし)に印を付けます ✓病衣はガウン式のものを着用して下さい ✓治療前より点滴を開始します ✓排尿をすませ、ベッドで血管造影室へ向かいます(貴金属類は全て外して下さい)	肘から治療する場合 1時間半前に痛み止めのシールを手首に貼ります	手首から治療する場合 1時間半前に痛み止めのシールを手首に貼ります	看護師が止血を確認します 足から治療した方は、歩行ができます  消毒後に貼ったカットバンは貼ったままにしておいて下さい 採血・脈波図検査があります  点滴終了後、針を抜きます	~日常の注意点~ ・足が冷たくなったり、青くなる症状が継続した場合は病院へ連絡してください 管を刺したヶ所が化膿したら病院へ連絡してください ・傷が治りにくい状態のため、足へ傷を作らないように気をつけましょう ・処方された薬は途中で止めずに、指示通り服用してください その他、気になることがあれば看護師までお声がけ下さい
		治療後 足から治療する場合 使用したカテーテルによりますが約4~6時間はカテーテルを挿入した足は曲げないでください 6時間経てば寝返りや座ることができます 翌日看護師が止血確認後、歩行ができます 	肘から治療する場合 カテーテルを挿入した腕は副え板をして包帯固定します 4時間経てば、看護師が外します テープは翌日まで貼っておきます トイレは歩いて行けますが、それ以外は安静にお過ごしください 足からも穿刺した場合は、左記の「足から治療する場合」と同じ安静度です 	手首から治療する場合 固定具で圧迫します 看護師が2時間後、4時間後、6時間後にゆるめます 翌日固定具を外します 足からも穿刺した場合は、左記の「足から治療する場合」と同じ安静度です 		
検温	2回伺います	帰室時、30分後、90分後に伺い、以降適宜伺います 		2回伺います 		
清潔	シャワー浴を行います 			シャワー浴を行っても構いません		
排泄	ベッド上です 希望があれば尿の管を入れることができます 					
食事	指示食が出ます	午前症例 朝:指示食 昼:サプリメント食 夕:指示食もしくはサプリメント食 午後症例 朝:指示食 昼:指示食 夕:サプリメント食 ※絶飲食の必要はありません。しっかりと水分摂取を行ってください 		指示食が出ます 		
その他	看護師より入院生活の説明があります	治療当日は必ずご家族の方が来院してください 治療は止血時間を含めて2時間前後の時間を要します 治療中、ご家族の方は治療室の前でお待ち下さい 治療終了後、治療結果をご説明します、ご家族の方も同席して下さい ※ご都合が悪い場合は、あらかじめお知らせ下さい		お薬や次回外来受診の予約票、診察券をお渡しします 診断書の必要な方は、外来センター1階受付横の書類係までお申し出下さい		